

令和 6 年度

事 業 報 告

社会福祉法人共遊の会
はじめの一步保育園

1 保育所の運営方針と保育目標に対する取組状況

令和6年度も、園の運営方針を基に、指導計画を作成する上で、大切な考えとして、目の前の子ども達の姿を捉え、また、我が園に置かれている環境を活かして、子どもの姿ベースの指導計画になるように心がけると共に、子どもたちが育っていく力、これから育てていきたい力を見通し、計画をするように心がけてきました。

「柿生のこの地に自然を活かした教育の場を提供したい」との考え、労作教育を掲げ、自ら手作りで遊び場の環境を整えてきた創立者の思いをいろいろ加味し、はじめの一步保育園の職員に、まずは興味をもってほしい。そして、子どもと共に保育に活かし、楽しみ、保護者の方々とも共有しあいたいと願っています。

保育士も知らない自然のふしぎさや驚き、楽しさを子どもと共に学び、次への発展、好奇心に繋げてほしいとの願いが、今年も、保育士達が自ら、毎日の保育に活かしてくれていると感じました。保育の思い、活動の振り返り等が、保育士同士の会話に現れていました。事務室に集まってくる時、保育士の顔が輝き、事務室の先生達をも巻き込んでの、笑いある対話のある日々が多くあり、また、保護者の方々とのコミュニケーションにも繋がっていると感じました。

保育士達が日々の子どもの姿から育ちつつある姿を踏まえ、「資質・能力」のキーワードを参考に、年齢ごとに、「3つの視点」「5つの領域」「10の姿」を参考にし、0歳児は、「健やかにのびのび育つ」「身近な人と気持ちが通じ合う」「身近なものに関わり感性が育つ」の3つの視点を重視するように心がけていました。

まだ6年度も、時に、インフルエンザ等いろいろな感染等の配慮が必要な年でもありましたが、感染予防・安全対策を常に考え、環境設定、保育、行事の考え方等を考え、全学年での企画・実行に押し進めてきました。

畑の環境作りや、野菜植え等の準備を自分たちの手で手掛け、食育食農に繋げていく試みを行いました。係が中心になって、皆の保育士が連携しあい、保育士の挑戦が、子どもたちにも伝わり、収穫だけを楽しむ保育ではなく、土作りから、種植え、生長、収穫、食育へと一連の工程を、子ども達の興味関心に繋げ、主体性の保育に繋がってきていると感じました。

令和3年度から5歳児の子どもたちが取り組んだ、苗屋さんごっこが、6年度にも引き継がれ、種類も多くなり、種から育てたお花の苗にも挑戦していました。他園のお友達を招待しての交流もできました。その活動がさらに発展し、異年齢で楽しむお買い物ごっこ、夏祭りの屋台屋さん繋がり、子ども達の発想のすばらしさ、学びのすごさを感じました。幼児組の子どもたちが、0歳児・1歳児の子どもたちを進んで楽しませる工夫をし、子ども主体の活動が増え、さらに3月の集大成に繋がり、大きな、大きな感動になりました。それぞれの学年の子ども達は、異年齢交流の経験が大きな成長、学びに繋がっていると感じました。保育士たちだけでなく、給食も事務も、「楽しい！」と一緒に楽しみました。先生たちの嬉しそうな姿は、子ども達のやる気に繋がるようです。保育士のやる気にも大きく繋がっていました。保育士達への資質向上にも繋がったと思っています。令和6年度は、5歳児みのり組の子ども達の考えのハートを中心とした活動が、園児全体を巻き込む楽しい活動となり、今年のキーワードは「ハート」となり、何もかもが幸せ、ハッピーな毎日に繋がっていききました。

心を動かす体験をいろいろさせてあげたく、保育士皆で共勉・共有しながら取り組む姿勢を大事にしてきました。保育士、職員が一丸となって、原点に戻ることを大事にし、話し合い、企画を考え、当日へと繋げていき、職員の連携が感じられた年でした。まだまだの課題はたくさんあります。これからも資質向上に向けて切磋琢磨して参りたいと思います。また、保護者の皆様の協力もあり、令和6年度も実り多き年となりました。

2 令和6年度 開所日及び開所時間

開所日及び開所時間			
事業	開所日	開所時間	コアタイム
通常保育	月・火・水・木・金・土	7:00~20:00	8:30~16:30
一時保育	月・火・水・木・金	8:30~17:30	

3 令和6年度 入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	6	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
2歳	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
3歳	17	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
4歳	17	18	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18
5歳	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	19	19	19
合計	90	97	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99

4 令和6年度 職員配置状況（初日在籍者数、上段：常勤・下段：非常勤）

	園長	看護師	栄養士	保育士	調理員	その他	合計
4月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
5月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
6月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
7月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
8月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
9月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
10月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
11月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
12月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
1月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
2月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人
3月	1人	1人	2人	18人	1人	3人	26人
			1人	12人	2人	3人	18人

5-1 令和6年度 延長保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0.5H	14	15	13	14	13	13	10	10	12	12	11	12
1H	8	8	8	8	8	8	9	9	9	8	8	8
1.5H	5	5	7	7	9	9	9	7	7	7	7	7
2H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27	28	28	29	30	30	28	26	28	27	26	27

5-2 令和6年度 障害児保育事業報告

学年	人数	職員配置
5歳児	2名	常勤保育士2名
3歳児	1名	常勤保育士2名+非常勤保育士2名
2歳児	1名	常勤保育士3名+非常勤保育士2名

5-3 令和6年度 一時保育の実績（利用人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
非定型的保育	113	127	114	122	100	132	152	118	126	117	132	155	1,508
緊急一時保育	63	60	60	60	51	54	59	56	48	48	51	46	656
合計	176	187	174	182	151	186	211	174	174	165	183	201	2,164

6 令和6年度 年間行事報告

月	行事等の名称	対象者および主な内容など
4月	入園式 保護者会 子どもの日の集い	・新入園児と保護者、在園（進級）児が参加した。 ・各担任と保護者が集い、報告・懇談をもった。 ・全園児が2Fクローバーホールに集い、子どもの日の祝いをした。
5月	保育参観（幼児）	・幼児クラスの保護者が、保育を見学及び参加し過ごした。お天気にも恵まれ、親子参加型中心で楽しんでいただいた。
6月	ありがとうの日 みのりスペシャルデー	・全園児が保護者へ感謝の気持ちを込め、手作りプレゼントを渡した。 ・お泊り保育にはせず、それに見合う思い出に残るスペシャルな企画を楽しんだ。最後は花火で盛り上がった。
7月	七夕の集い 夏まつりごっこ	・全園児・地域の方と一緒に人工芝にて集いを楽しんだ。 ・全園児が保護者と参加。午前中一部は、神輿の練り歩きや盆踊りをし、二部は室内や人工芝で子どもが主体となってお店屋さんをしたり、保育者の企画したゲーム、環境局の方が来られて楽しいゲームを楽しんだ。
8月		

月	行事等の名称	対象者および主な内容など
9月	敬老週間 お月見の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・在園児が祖父母に感謝のカード（ハガキ）を贈った。年長児は、老人ホームへ行き、歌を歌ったり、折り紙を一緒に折り、ふれあいを楽しんだ。 ・全園児が、2F クローバーホールに集い、集会を楽しんだ。
10月	一歩フェスティバル(運動会) 資源物とごみのふれあい 出張講座	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児と幼児の2部制で行い、親子で楽しんだ。 ・資源についての話や、実際ペットボトルの分別の仕方を実践し、楽しく学んだ。又、「スケルトン車」見学は、園児も職員も興味津々で盛り上がった。ぬいぐるみの「かわるん」に親しみを持った。
11月	保育参観・面談週間(乳児) 交通安全教室 ふれあいの日 遠足(幼児) おひさまイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児の保護者が生活・保育の様子を見学。その後、個人面談を行った。 ・幼児クラスが集まり、警察官の方から交通安全についての話を聞いたり、横断歩道の渡り方を学び実践した。区役所から「禅寺丸君」がやって来て、子どもたちは大喜びだった。 ・ゲストをお招きして、切り紙アートを見たり、ヴァイオリン演奏を聴いたり、演奏に合わせて歌を歌って、ふれあいを楽しんだ。 ・弁当持参で、夢の森自然探検村へ行き楽しんだ。 ・役員が中心となり、裏山で豚汁を作ったり、クリスマスモビールのワークショップをし、楽しんだ。
12月	おもちつき クリスマス会 音楽会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統の由来を聞き、全園児で餅つきを楽しんだ。感染防止に努めながらついた。お餅は丸餅にし、数を数えたり、大小の比較をして楽しみ、最後は鏡餅にして正月飾りとした。また、のしもち作りも行い、カットし乾燥させ、あられにして食した。 ・全園児が、2F クローバーホールに集い、楽しんだ。制作発表やサンタさんからプレゼントをもらい、喜んだ。 ・教育グループでバンドの方に来て頂いたりして、音楽会（ファミリーコンサート）を楽しんだ。
1月	どんど焼き お楽しみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・他園を誘い、団子を作り、園児が集い日本の文化に触れた。又、どんど焼きの意味を知り、無病息災を願った。 ・一年の成長を観ていただく全園児の表現発表。各クラス、子どもの成長を観ていただき、みんなで子どもたちの成長を喜んだ。
2月	節分の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・お面制作はマイクを通し発表し、乳児幼児分かれて会を楽しんだ。怖い鬼ではなく、「欲しがり鬼」が登場。みんなで踊ったり、裏山では豆まきをして集いを楽しんだ。
3月	ひなまつりの集い 遠足(乳児) 卒園式 進級式	<ul style="list-style-type: none"> ・全園児が2Fに集い、ひなまつりの集いを楽しんだ。 ・子どもの発達を見極め、遠足の行き先を決め、お弁当を戸外で食べ楽しんだ。 ・参列者の人数制限はしないものとし、年長児の卒園を祝った。 ・一部は退園児・退職者とお別れの会をし、二部では全園児で進級のお祝いをした。担任からカードのプレゼントもあった。
毎月	誕生会 運動遊び 英語で遊ぼう 食育食農活動	<ul style="list-style-type: none"> ・0歳児から5歳児までの全園児で誕生児を祝った。園長からカードのプレゼントもあった。 ・サーキットや体操など、在園児が運動を楽しんだ。 ・在園児が外人講師と共に一緒に英語に親しんだ。 ・園で育てた野菜等を使って食育体験をした。

※コロナ感染症が5類となり、その都度、いろいろな感染の状況を確認しながら感染拡大防止に努め、どのような形が良いのか職員全体で考え、実施していった。インフルエンザが、季節を問わず蔓延した。

7 地域の子育て支援に対する報告

園庭開放 今年度は状況を見ながら毎週土曜日の9:30～11:30園庭開放を再開した。
育児相談 子どもと一緒に遊びながら雑談、情報交換をした。

○元野保育室交流・・・毎月第2・4水曜日を交流日とした。感染状況を見て、保育の受け入れと、園行事を通しての交流を行った。但し、食事の時間は別にし、時間差を設けた。

○感染症の状況を見ながら、ホームページや掲示板にて、地域・未就児の方々に園行事の参加を呼びかけ、在園児との交流を楽しむ機会を設けた。

(1) 世代間交流等事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

地域の方や未就児をご招待し、年齢の異なる方々との交流

*行事集会を一緒に楽しんだ。

（こどもの日の集い 七夕の集い お月見集い クリスマス会 節分の集い ひなまつりの集い）

*地域の方をお呼びし、ゲストの方の切り紙アートを見て楽しんだり、ヴァイオリン演奏を聴いたり、一緒に歌を歌い、ふれあいを持った。（ふれあいの日）

(2) 異年齢児交流等事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

*地域の未就児をご招待し、園児の親子と共にコンサートを楽しんだ。

（行事の参加やクリスマスファミリーコンサートなど）

*切り紙アートの大菌一樹君をゲストに招き、特別老人ホームの方々もお招きし、地域ふれあいアートを楽しんだ。

(3) 育児講座・育児と仕事両日支援事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

*未就園児親子同士の集いの中からママ友をみつけよう。

*共通の子育て悩みを先輩ママ、先輩保育士にアドバイスをもらおう。

*育児書紹介と皆で学びあおう。

(4) 保育所体験特別事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

*園庭開放により近隣親子との交流

*園行事に参加し、一緒に体験し、楽しさを共有した。（一步フェスティバル・おもちつきなど）

8 保護者との連携の実施報告

○連絡帳の活用

・乳児クラス…毎日の生活記録などから家庭や保育園の様子を密に連絡を取り、子育てを共有し、共通理解へとつなげた。

・幼児クラス…クラス活動は、公開日誌としてクラス前に表示し、保護者との連携に努めた。
希望者には、個別のノート活用を通し連絡を密にしていた。

○登園・降園時の保護者との連携

各クラスでの引き継ぎ簿を活用して、保護者に伝え漏れがないように全職員で周知し、送迎時保護者が不安な気持ちにならないような配慮を心掛けた。

○クラス懇談会と進級説明会 開催

4月13日…土曜日の午前中に、乳児と幼児クラス懇談会を時間差で行った。

2月…園長による説明会と、次年度の進級説明会を兼ねたクラス懇談会を行った。

○保育参観（公開保育）

- ・ 幼児クラス 5月11日（土）
（3・4・5歳児）…参観型と参加型活動を兼ねた。
- ・ 乳児クラス 10月22日（火）～11月29日（金）
（0～2歳児）…我が子が見つからないように見学していただいた。
保育参加後は個人面談を行い、保護者と共通理解を持った。

○個人面談

希望があれば随時行い個別の連携をとり、保護者の不安を解消していった。
年長児クラスは5月7日（火）～24日（金）の日程で個人面談を行った。

○お知らせ・掲示板

- ・ 園だより（毎月1回） ・ クラスだより（毎月1回）
- ・ 保健だより（毎月1回） ・ 給食だより・献立表（毎月1回）
- ・ 行事のお知らせは随時発行
- ・ 発行した配布物は、玄関ホールに掲示し閲覧できるように保管。
- ・ 行政からのお知らせは掲示板に貼付し情報公開に努めた。
- ・ キッズビューを介してのアプリでの送信の通信物も始めた。

○保育中のスライドショー

・ 一日の保育活動の写真を玄関のテレビ映像として流し、親子又は先生と保護者とのコミュニケーションを兼ね一日の保育の様子を伝えていった。

○父母会

- ・ 保護者が立ち上げた「おひさまいっぽ」の父母会に協力しながら、保護者同士の繋がりや職員たちとのかかわりを深めていった。
- ・ 何度も役員会を実施し、春に父母の会主催の「裏山で遊ぼう（シャボン玉）」の企画や、秋にも父母会主催のイベント（豚汁づくり、モビール作り）を行った。

9 第三者評価に対する取組報告（もしくはサービス向上に向けた取組）

平成28年度に第1回目の第三者評価を受け、2回目を令和3年度にも受けたので、その評価結果を元に、改善点、サービス向上に向けた取組みを計画した。

○豊かな自然環境を生かした保育と食育食農活動の展開

自然の中で五感を感じ主体性の向上と体力作りに向けた保育計画・展開を行った。

○保育計画の作成や振り返りの体制・園内・園外研修の取組み

職員同士の意見交換、上司のアドバイスを受け入れる体制、質の高い保育が提供できる環境づくり、勉強会を行った。

○中長期計画の策定

保育園を取り巻く社会情勢の変化の中で、限られた経営資源のもと職員一体となって年度毎に成果を確認し中長期計画を作成していった。

10 セルフモニタリングの実施報告

周囲の状況や他者の行動に基づいて、自己の行動や、自己呈示が社会的に適切であるかを観察し、自己の行動をコントロールしていくことが必要とされた。

- * ストレスを見逃さないための気づきと理解を深める技法として自己分析シートにて、自分の行動や考えや感情を自分で観察記録をした。
- * ある目標に対して、自分の経過を記録し客観的に自分自身の行いを評価していった。
- * 変化を記録していくことで、自分が今どのような状況かを認識することで、成果に繋がっていく様子や行動を継続できていることを視覚化し、さらなる行動継続への動機づけに繋がると考え、自信に繋がり、自己肯定感を高め行動変容を起こす手段と出来るよう心がけた。

11 苦情対応・解決の取組報告

- * 「苦情解決システム」を作成し1Fエレベーター横に掲示。
- * 保育園への要望・苦情申し出は、第三委員に直接申し出ることが出来ることの手紙を配布した。
- * 苦情・相談事があった場合は、直ちに園長に報告し記録に残すことを職員で周知して対応に努めた。
- * 「意見箱」の保護者の声を参考にし、回答は保護者会や園だよりで知らせていくようにしているが、令和6年度は、「意見箱」へのご意見は聞かれなかった。

12 職員の研修報告

○園内研修

- ・ 園長と担当者が研修内容や日程など取り決め計画を立て、質の良い保育とより良い環境を作り上げていくように、研修を重ね共通理解していく研修の場を設けた。

○園外研修 (一覧別紙参照)

- ・ 施設に研修情報が届いたときは、職員に掲示し参加を呼び掛け、業務の中で必要な知識や技術を習得できる体制を組み、職員の自己研鑽が図られるよう外部の研修機会に努めた。
- ・ キャリアアップに繋がる研修分野に受講できるように調整をした。

※研修終了後、研修記録を提出し全職員が保育に活かせるように回覧し共有して、園内研修に繋げた。

13 職員の労働条件・労働環境保持のための取組報告

- * 国及び地方自治体からの助成、処遇改善等加算Ⅰ～Ⅲによる賃金改善を実施。
- * 処遇改善Ⅱ（研修修了要件）の段階的必須化に合わせ、多くの職員がキャリアアップ研修を受講できるように配慮し、シフトの調整をしている。
- * 行事等の取り組み頑張りに行事手当の支給。
- * 事務時間がとれるようなシフト計画の見直し。
- * 職員の頑張りへの感謝からリフレッシュにつなげてほしいと思い、6月・7月・8月・9月の中で常勤に3日、長時間パートに1日の夏休み休暇を与える。
- * 人件費改定による処遇改善の実施。
- * パート職員の時給単価50円引き上げを実施。

14 児童・職員の健康管理報告

○園児の健康管理

- ・登園時の視診と検温。看護師による毎朝・午後の見回りを行う。
- ・最近流行っている病気を掲示板でお知らせし、病児・病後児保育室の案内の掲示をした。
- ・感染症などの二次感染予防に努めた。（嘔吐処理方法講習など）

○保健年間行事 実施回数

- ・乳児・内科健診…0・1歳児（2か月に1回） 2歳児以上（年2～3回）
- ・歯科健診……全園児（年1回 5月10日）
- ・身体測定を毎月行い、「すこやか手帳」に記録して保護者にお知らせをした。
令和6年5月からは、キッズビューで保護者にお知らせしている。

○職員の健康管理

- ・年一回の健康診断を行い、職員の健康状態を把握した。

○新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応

- ・令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症が、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」移行したことに伴い、川崎市子ども未来局、子ども家庭庁、厚生労働省からの通知に従い、変更事項に対応し、取り組んだ。
- ・職員間で情報を共有し、引き続き感染拡大防止に努めた。
- ・必要に応じ、一斉メールやキッズビューにてお知らせを配信し、保護者への周知を行った。

15 安全安心に対する取組報告

(1)事故の防止策と対応策の取り組み

- ・ 事故防止対策マニュアルの作成と周知徹底。
- ・ 事故報告書・ヒヤリハットを活用して、事例を分析して再発防止に努めた。
- ・ A E Dを使用して、取扱いの講習会を行った。
- ・ 養護による講習会（嘔吐処理・救命講習）。
- ・ 保育室内と室外の安全点検チェックを毎月行った。

(2)不審者対策の取り組み

- ・ 不審者対策訓練（7月16日実施） 麻生警察署の防犯係の方による講習及び指導を受けた。
- ・ 園内に備えられている通報装置の手順等の確認を時々に行う。
 - 110番への通報装置 警備会社（セコム）への通報装置
 - 110番通報の实地訓練 ※不審者対応マニュアル作成済

(3)防火・防災対策の取り組み

- ・ 震災時に備え、引き取り訓練と災害伝言ダイヤルの体験練習を行った。
（4月15日と引き取り訓練は9月1日）
- ・ 避難訓練は毎月行い、反省会をして次回に活かした。
- ・ 年2回の消防用設備点検を行った。
- ・ 防災倉庫と避難リュックの点検を定期的に行った。
- ・ 令和6年度の消火避難訓練計画書を作成し、毎月訓練を行った。
- ・ 職員の訓練も行った。（・救急車や警察、セコムへの連絡の仕方・要請後の配慮・AEDの使い方
・ 応急処置・消火器・担架の使い方等）
- ・ 登降園の時間帯の避難訓練では、保護者にも呼びかけ、参加が可能な方は一緒に避難訓練を行った。

(4)安全対策の取り組み

- ・ 安全計画を作成し、計画的に安全教育を実施し、保護者へ周知している。また、業務継続計画を作成し、被災した時の復旧計画を立て対策を立てている。

16 虐待防止の取組報告

- * 虐待防止マニュアルを作成し、虐待を疑われる事例があった場合は園長に報告し、守秘義務に気をつけ対応した。が、結果虐待の有無は確認できなかったのが様子を見た。
- * 児童福祉法等改正法に従い、体罰に関する考え方の普及に努め、保護者が子育てに悩んだときに適切な支援を行う為、職員会議や園内研修等で職員間の共通理解を図り、保護者への周知に取り組んだ。

17 給食に対する取組報告

○子どもの状況に応じた給食提供『よく噛んで楽しく食べよう』

- ・川崎市の献立メニューを参考にしながら、給食の提供をした。時には、世界の料理や日本の郷土料理、行事食を用いて園児と共に食育を楽しんだ。
- ・見た目に美味しく、食べておいしい食事作りを心がけた。
- ・幼児食のサンプルを玄関に展示し、離乳食のサンプルは保育室に展示した。夏場離乳食サンプルは写真に撮り、掲示した。
- ・離乳食会議と給食会議を毎月行った。
- ・献立表・給食だよりを発行した。(毎月発行・栄養情報等も記載)
- ・個人差を考え、無理のない離乳を進めていった。
- ・アレルギー児の「食物除去」について、園ではアレルギー食材を使わないのだが、何かしらのアレルギーのある児(ナッツ等)については、トレーを用い対応した。

○離乳食の進め方

- ・食べやすい形(子どもの状態にふさわしい形で与えた。)
- ・手づかみ食べを十分にし、噛める子どもになってほしいため、職員間でも話し合い、進めた。
- ・栄養と食品のバランスを考えて、ある程度進んできたら、穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせ進めた。
- ・卵料理は、使用しない。(離乳期のみならず、園での卵料理の提供は行わない。)
- ・調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理することを心がけた。

○食育食農の考え・取り組みについて

- ・自分たちの手で畑作りをし、野菜の種や苗を植え、生長の様子を見たり、お世話を通して興味関心に繋げ食育にも繋げていった。
- ・野菜等には、旬があり、季節感への興味にもつながるような体験活動を多く取り入れ皆で楽しんだ。
- ・収穫できた物を使って料理に挑戦。野菜の特徴を知り、自分の手で切り、食育を楽しんだ。

○《栄養士よりの指導》(期ごとに幼児クラス対象)

お箸の使い方・食事のマナー・咀嚼の大事さ・命と育ちと食・朝食の大切さ・水分補給についてなど

○衛生管理

- ・「従業者等の衛生管理点検表」「調理室内の衛生管理チェックリスト表」
「食品用の衛生管理チェックリスト」を用いて調理従業者による安全点検。
- ・調理室内の衛生に努める。(業者による害虫駆除 年2回)
(業者によるグリストラップ掃除 2ヶ月に1回) (ゴキブリ点検を2カ月に1回)
- ・調理済みの食品保管を行った。(2週間)

18 保護者の費用負担について

- * 延長保育料（延長保育申請者）
 - ・利用する延長保育時間30分につき 月額 1,000円
但し、被保護世帯及び市民税非課税世帯は免除
 - ・補食代 月額1,500円
 - ・日単位延長利用料 30分単位 1回500円
- * 主食代の徴収（3歳以上に提供する主食代） 月額1,600円
- * 副食費の徴収（3歳以上に提供する副食費代） 月額4,500円
- * クラスカラー帽子（1,200円）・名札（160円）を準備して頂いた。
- * 連絡帳（0歳児～2歳児） 210円を準備して頂いた。
- * 教材類（3歳以上）クレパス・ハサミ・のり・自由画帳・ねんど 2,840円を準備して頂いた。

19 管理経費縮減の取組報告

何事も心がけ次第で、費用の縮減に繋がると考えた。

- * 再利用できる物は使用していった。
- * 「無駄にしない」「物を大切に」の意識を持つように心がけた。
- * エコ対策に心掛ける。冷暖房の温度・まめな節電・節水を心掛けた。
- * 手作りできる物は、自分達で試みようの気持ちで臨んだ。

20 施設・設備の修繕報告

- * 園舎1階の外壁に設置しているオーニング（日除け）生地交換工事。
- * 食器洗浄機、洗浄ポンプ・メイン基板・VCリレー・コネクターの修理。
- * 食器洗浄機、タンクヒーター・ブースタータンク・VCリレーの修理。
- * 調理器具の定期点検、点検後の備品交換・修理
- * 1階クラスの扉の立て付けと床の修理。

21 備品の購入報告

- * 除菌洗浄水生成機ミニクローラを購入。
- * 会計システム用パソコン（システム利用料含）のリース契約が終了。新規でリース契約を締結。
- * パソコン購入（2台）
- * ソフトバンク携帯電話の法人契約（1台）
- * トランシーバー購入（1台）

22 業務委託

それぞれの業務委託者との連携により、安心して事業に取り組むことができた。

1 保育の理念・目標・計画・評価

【評価】 A:大変よい B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

内 容	評 価			
	A	B	C	D
保育所保育指針と保育理念・目標の関係を理解し、保育課程を立てている。		○		
保育課程に基づいた具体的な指導計画を作成している。		○		
多様な保育需要に対して、地域や保育所の特性を考慮した柔軟な計画を作成している。		○		
各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり個々の発達にも留意したものを作成している。		○		
保育士は、自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めている。		○		

2 保育の内容

子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮して保育を行っている。		○		
評価結果を基に、保育の改善に努めている。			○	
子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。		○		
子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。		○		
身体的、精神的情緒的発育や家庭環境及び食事週間等、総合的に多面的に子どもの状態を把握している。		○		
食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培わなくてはならないことを理解している。		○		
行事の種類や実施回数は適切に行われている。		○		
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっている。		○		

3 保育園の組織・役割分担

豊かな集団の育成を目指したクラス運営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。		○		
保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽を積んでいる。		○		
全職員は、施設内外の環境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制作りに努めている。		○		
職員間で常に報告、連絡、相談の体制が機能している。		○		
火災、地震、不審者侵入等の危機管理に努めている。		○		

4 家庭・地域社会

家庭との連携を図るようにしている。		○		
関係機関と連携を図り、有効な対応に努めている。		○		
地域や保護者の意見を施設運営に反映している。		○		

5 事務管理・運用

個人記録簿は、適切に記載し保管している。		○		
職員に園内で知りえた事柄に対しての守秘義務を周知徹底している。		○		
各種会計を適正かつ適切に処理している。		○		

6 情報発信

園だより、クラスだより、食育だより、保健だより、地域だより(はばたけあさおっこ)、ホームページ等で施設の情報を発信している。	○			
--	---	--	--	--

令和6年度 はじめの一步保育園消火避難訓練報告

実施日	担当	訓練内容	内容	避難場所	ねらい
4月	矢野	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 避難用備蓄品の確認補充 	出火（調理室） 初期消火で鎮火	保育室	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞き保育士のそばに集まり、安全な場所で待機。 防災頭巾の着用の仕方を練習する。 ※避難バッグの中身の確認
5月	押川 相原	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	出火（調理室） 初期消火で鎮火	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 火災の時の避難の仕方を確認する。 避難経路から人工芝へ避難する。 防災リュックにある保存水で、水分補給を行う。
6月	涌井 渋谷	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 避難経路に直径10cmほどの穴があり、誘導する職員は周囲の安全を確認しながら避難する。 熱中症対策の為、水分確保と水分補給の確認。 日差しが強い為、日陰のある所で待機できるよう配慮する。
7月	松澤 佐々木	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 避難誘導 水災害備蓄品などの確認 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火 洪水 水害時の避難	人工芝 2階保育室	<ul style="list-style-type: none"> 夏場の外気温と火災の中での熱中症対策として、日陰を選んで待機し、塩水分水補給を行う。 避難した後、長時間外で避難することを想定し、最適な場所を考えて、暑さがどの程度防げるか、移動の方法や経路を考える。 クラス毎での移動も想定し、トランシーバーで連絡を取り合う。 水害時に必要な備蓄品を準備し、2階へ避難。
8月	石沢 竹内	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	地震 出火 （2階休憩室） 初期消火で鎮火	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	<ul style="list-style-type: none"> 園長、主任が不在時の災害（火災・地震）における、代行者による避難誘導。 合同保育等で、普段と異なる保育環境において人数などの確認を行いながら避難する。 保護者にも参加を呼びかけ、任意で協力していただく。
9月	結城 三浦 猪俣	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 災害伝言ダイヤルを用いての保護者への連絡 引き取り訓練 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火 通報訓練 人工芝へ避難 宣言発令 各クラスでの 帰宅援護 引き渡し	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 震度6弱の地震発生 119番通報通報の模擬訓練を実施。 災害時の引き取りについて、保護者の意識を高める。 災害伝言ダイヤルによる連絡の方法について確認する。 保護者の引き取りを待つ間、子ども達が動揺することなく、安心して過ごせるようにする。

実施日	担当	訓練内容	内容	避難場所	ねらい
10月予告 なし 16時以降	堀越 岩城	・避難誘導 (担任) ・初期消火	地震 火災(調理室) 初期消火で鎮火 通報訓練	人口芝	・夕方の避難訓練を行う。 ・園庭で活動している時の避難の為、各クラスで協力して、避難場所に集合する。声を掛け合い、トランシーバー等も利用しながら連携する。 ・119番通報通報の模擬訓練を実施。
11月 予告なし 午前中	宮下 澤	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火(調理室) 初期消火 火災ベル	人工芝	・煙体験を行う。 ・体勢を低くして煙の下を歩く。煙を吸い込まないように口に手をあてるなど、煙の対策を知る。 ・煙を吸うことは、命に係わるものであることを伝える。
12月予告 なし 16時以降	荒田 相原	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火(調理室) 初期消火で鎮火 地震→停電 照明を確保し避難	保育室	・夕方、地震による停電。 ・物が落ちたり倒れたりする場合に備え、机の下にもぐって身の安全を守る。二次災害に備える。 ・避難用の照明と防寒用品を準備して室内の安全な場所に避難。 ・夕方、職員が少なくなる時間帯でも、冷静な判断を行い、的確に対応する。
1月 予告なし 午前中	矢野 菱田 藤田	・避難誘導 (担任) ・初期消火	出火(調理室) 初期消火で鎮火	人工芝	・調理室より出火。初期消火で鎮火。 ・避難場所にも危険が及ぶ。 ・抜き打ちの避難訓練で緊急時の対応力を養う。 ・防寒対策(上着、スモック等)、防寒シートを活用。
2月 予告なし 午前中	矢野 福田	・避難誘導 (担任) ・初期消火	地震 出火(調理室) 初期消火 鎮火せず消防車へ 通報 通報訓練	保育室	・地震速報の情報を放送にて周知。震度5強の地震発生。火災非常ベルが作動。調理室より出火。初期消火で鎮火せず、消防署へ通報。 ・119番通報通報の模擬訓練を実施。
3月 予告なし 午前中	矢野 山内 小口	・避難誘導 (担任) ・初期消火	地震 火災(調理室) 初期消火で鎮火	柿の実幼稚園園庭	・5分後に地震発生予報が入る。 5分間で何が準備できるか考える。 ・地震発生後、調理室より出火。 柿の実幼稚園園庭へ避難。 ・職員1名が避難中に足を負傷。 ・担架を使用し負傷者を乗せて移動。

不審者訓練は7月実施。炊き出し訓練は12月実施。

令和6年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
1	5月16日(木)	9:30~11:30	高石保育園	麻生区	麻生区公開保育	4歳児の人権集会	保育士 井上先生	渋谷 明美
2	5月23日(木)	14:30~16:30	麻生区役所	麻生区	地域支援担当者連絡会	地域支援	麻生区保育支援担当 和田氏	矢野 理恵
3	5月23日(木)	9:15~11:30	上麻生保育園	麻生区	麻生区公開保育	幼児クラス 午前中の保育～子どもが夢中になる保育～	麻生区保育支援担当 櫻井氏	竹内 ありさ
4	5月28日(火)	14:00~16:45	麻生区役所	麻生区	年長児担当者連絡会 実務担当者連絡会	年長交流グループによる意見交換・情報交換 生活科を中心にした子どもたちの学びについて	長澤小学校 山口智子教諭	佐々木 美智子
5	5月29日(水)	14:00~16:00	麻生区役所	麻生区	主任園長補佐連絡会	人材育成について マネジメントについて話したい事、聞きたい事	麻生区保育支援担当 高橋氏	矢野 理恵
6	5月31日(金)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区	保育を語る 参加型研修会	0歳児の保育について	上麻生保育園 新井先生	涌井 美咲
7	6月5日(水)	14:30~16:45	麻生区役所	麻生区	保健業務担当者連絡会	乳幼児健診における発達の目安について	麻生区役所保健師 西村氏	山内 光子
8	6月11日(火)	14:30~16:50	麻生区役所	麻生区	給食業務担当者連絡会	食べる力を育てる支援のポイント 食具に関する情報交換 フリートーク(行事、保護者対応等)	麻生区役所保育総合支援担当者	猪俣 直美
9	6月12日(水)	10:40~12:20	ZOOM	川崎市	令和6年度川崎市保育所等職員研修	幼保小連携 「子どもの学びや育ちをつなぐ幼保小連携」	玉川大学経済学部教授 東一の江こども園園長 田澤里喜氏	竹内 ありさ
10	6月18日(火)	13:30~15:15	オンライン（配信）	川崎市	令和6年度 食品衛生研修	食中毒と予防の基本、HACCPについて 行事での衛生管理、異物混入について	健康福祉局保健医療政策部 食品安全担当者	猪俣 直美
11	6月21日(金)	14:00~16:00	麻生区役所	麻生区	インクルーシブ保育連絡会	チームで支援するインクルーシブ保育	明星大学 星山麻木氏	渋谷 明美
12	6月26日(水)	9:30~11:30	高石保育園	麻生区	麻生区公開保育	リズム（幼児クラス）とムーブメントあそび	高石保育園 鈴木ちはる先生	佐々木 美智子 押川 佳子
13	6月27日(木)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区	保育を語る 参加型研修会	4歳児の保育 夏遊び過ごし方など 各グループで語り合う	麻生区役所保育総合支援担当者	渋谷 明美
14	7月1日(月)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 1回目	相模女子大学 堤ちはる氏	大岩 麻衣
15	7月2日(火)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 2回目	日本社会事業大学 倉田新氏	大岩 麻衣
16	7月12日(金)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 3回目	十文字学園女子大学人間生活学部 准教授 林典子氏	大岩 麻衣
17	7月13日(土)	—	オンライン（配信）	川崎市	令和6年度川崎市保育所等職員研修	0・1・2歳児の保育	東京大学 遠藤利彦氏	矢野 理恵
18	7月19日(金)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 4回目	相模女子大学 堤ちはる氏	大岩 麻衣
19	7月22日(月)	9:00~11:00	すぎのこ保育園	麻生区	麻生区公開保育	あこがれがあこがれを生むリズム表現	すぎのこ保育園 保育士	三浦 理恵

令和6年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
20	7月23日(火)	14:00~17:00	麻生区役所	麻生区	麻生区保育所等施設連絡会	保育の質の向上を目指した人材育成 園のマネジメント	玉川大学経済学部教授 東一の江こども園園長 田澤里喜氏	小島 敦子
21	7月24日(水)	14:30~17:00	麻生区役所	麻生区	麻生区地域支援担当者、地域子育て支援センター合同連絡会	あさお・子育ての輪をひろげよう	せたがや子育てネット 代表理事 松田妙子氏	矢野 理恵
22	7月25日(木)	15:00~17:00	麻生区役所	麻生区	麻生区危機管理研修	保育における危機管理について	株式会社アギリス 脇貴士氏	福田 真理子
23	7月26日(金)	14:00~17:00	麻生区役所	麻生区	給食業務担当者連絡会	給食施設における減塩対策と野菜摂取量向上の工夫について	名古屋文理大学 後藤千穂氏	猪俣 直美
24	7月26日(金)	13:30~16:30	ZOOM	母子栄養協会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応（事前学習後の集合研修）	母子栄養協会 シライカヨコ氏	宮下 瑞姫
25	7月26日(金)	13:30~16:30	ZOOM	母子栄養協会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応（事前学習後の集合研修）	母子栄養協会 シライカヨコ氏	藤田 愛
26	8月8日(木)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 1回目	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺有桂氏	涌井 美咲
27	8月9日(金)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 5回目	昭和大学医学部 小児科学講座 教授 今井孝成氏	大岩 麻衣
28	9月3日(火)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 2回目	順天堂大学 医学部救急・災害医学 准教授 相原 恒一郎氏	涌井 美咲
29	9月4日(水)	14:30~16:45	麻生区役所	麻生区	防災教育研修	災害に関する麻生区の地域性や特性を踏まえた対応等について	麻生区危機管理担当 係長 水田啓介氏	福田 真理子
30	9月5日(木)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 3回目	順天堂大学 医学部救急・災害医学 准教授 相原 恒一郎氏	涌井 美咲
31	9月10日(火)	15:00~16:45	麻生区役所	麻生区	インクルーシブ保育連絡会	ケースカンファレンスの進め方	麻生区保育総合支援担当	渋谷 明美
32	9月10日(火)	9:15~11:30	白山保育園	麻生区	麻生区公開保育	乳児クラス保育 ～子どもたちが楽しんでいる室内遊び～	白山保育園 担当保育士	涌井 美咲
33	9月12日(木)	14:00~16:45	麻生区役所	麻生区	麻生区主任園長補佐連絡会	大人も子どもも楽しむ保育	上町しげんの国保育園 青山誠氏	矢野 理恵
34	9月12日(木)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 4回目	大阪母子保健センター 主任部長 恵谷ゆり氏	涌井 美咲
35	9月26日(木)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 5回目	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺有桂氏	涌井 美咲
36	9月26日(木)	13:30~16:30	ZOOM	母子栄養協会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応（事前学習後の集合研修）	母子栄養協会 シライカヨコ氏	矢野 理恵
37	9月26日(木)	13:30~16:30	ZOOM	母子栄養協会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応（事前学習後の集合研修）	母子栄養協会 シライカヨコ氏	菱田 由美子
38	10月10日(木)	10:30~11:30	ZOOM	いちたす	処遇改善解説セミナー	保育園経営者・事務担当者のための処遇改善等加算解説セミナー （初級編）	株式会社いちたす 代表 大窪由衣氏	小島 澄人 小島 敦子

令和6年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
39	10月10日(木)	13:00~17:00	国民生活センター	ポピンズ	神奈川県保育エキスパート研修	障害児保育(事前学習後の集合研修)		渋谷 明美
40	10月17日(木)	10:30~11:30	ZOOM	いちたす	処遇改善解説セミナー	保育園経営者・事務担当者のための処遇改善等加算解説セミナー (中級編)	株式会社いちたす 代表 大窪由衣氏	小島 澄人 小島 敦子
41	10月21日(月)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 1回目	東京都市大学 人間科学部 准教授 園田 巖氏	大岩 麻衣
42	10月24日(木)	13:30~16:30	高津市民館	川崎市	川崎市給食担当者実技研修	離乳食 (経験年数1~5年の栄養士・調理師)	中原区保育子育て支援センター 担当者	岩井 ユカ
43	10月30日(水)	14:00~16:45	麻生区役所	麻生区	麻生区年長児担当者連絡会	就学に向けて子供の育ちで大切にしたいこと アプローチカリキュラムの取組事例報告	麻生区学校・地域支援担当 上谷指導主事	佐々木 美智子
44	10月30日(水)	13:30~16:30	国民生活センター	ポピンズ	神奈川県保育エキスパート研修	障害児保育(事前学習後の集合研修)	東京立正短期大学 前嶋元氏	渋谷 明美
45	10月31日(木)	13:30~14:30	麻生区役所	麻生区	保育を語る 参加型研修会	1歳児の保育	白山保育園 山本先生	大岩 麻衣
46	11月1日(金)	13:30~15:20	東柿生小学校	麻生区	秋季小学校訪問	東柿生小学校の5時間目参観、意見交換	—	竹内 ありさ
47	11月13日(水)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	幼児教育 1回目	田園都市大学人間学研究科 内藤知美氏	渋谷 明美
48	11月21日(木)	13:35~15:15	長沢小学校	麻生区	秋季小学校訪問	長沢小学校の5時間目参観、意見交換	—	佐々木 美智子
49	11月25日(月)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 1回目	昭和大学 向笠京子氏	堀越 久美子
50	11月25日(月)	9:00~12:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 2回目	東京都市大学 人間科学部 准教授 園田 巖氏	大岩 麻衣
51	11月25日(月)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 3回目	東京都市大学 人間科学部 准教授 園田 巖氏	大岩 麻衣
52	11月27日(水)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	幼児教育 2回目	日本女子体躯大学 体育学部 准教授 並木真理子氏	渋谷 明美
53	11月28日(木)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 1回目	華学園栄養専門学校 太田百合子氏	松澤 奈緒子
54	12月2日(月)	—	オンライン (配信)	川崎市	川崎市保育所等職員研修	幼保小の架け橋プログラム実践に向けて ~具体的な事例から学ぶ~	東京家政大学 教授 佐藤康富氏	佐々木 美智子
55	12月2日(月)	14:00~17:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 2回目	川崎市健康安全研究所 岡部信彦氏	堀越 久美子
56	12月3日(火)	—	オンライン (配信)	川崎市	川崎市保育所等職員研修	多様な子ども達の発達支援と家族支援	一般社団法人チャイルドフード・ラボ 代表理事 藤原里美氏	佐々木 美智子 矢野 理恵
57	12月4日(水)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 2回目	相模女子大学 堤ちはる氏	松澤 奈緒子

令和6年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
58	12月5日(木)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	幼児教育 3回目	和洋女子大学 人文学部 教授 矢萩恭子氏	渋谷 明美
59	12月10日(火)	9:00~12:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 4回目	文教大学教育学部 准教授 二宮祐子氏	大岩 麻衣
60	12月10日(火)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 5回目	文教大学教育学部 准教授 二宮祐子氏	大岩 麻衣
61	12月17日(火)	13:00~17:00	ユニオンビル	ポピンズ	神奈川県保育エキスパート研修	乳児保育(事前学習後の集合研修)	千葉大学 富田久枝氏	澤 順子
62	12月18日(水)	9:30~11:30	高石保育園	麻生区	麻生区公開保育	リズム遊びとムーブメント遊び	高石保育園 担当保育士	涌井 美咲
63	12月18日(水)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 3回目	なかむらこどもクリニック 中村俊紀氏	松澤 奈緒子
64	12月19日(木)	13:30~15:30	ZOOM	麻生区	川崎市保育所等職員研修	日頃の感染対策を見直そう ～感染症の基本対策の基本を再確認～	川崎市立川崎病院 感染症対策室 三津田舞氏	山内 光子
65	12月19日(木)	9:00~12:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	幼児教育 4回目	お茶の水女子大学 教授 宮里暁実氏	渋谷 明美
66	12月19日(木)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	幼児教育 5回目	お茶の水女子大学 教授 宮里暁実氏	渋谷 明美
67	12月20日(金)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区	保育を語る 参加型研修会	2歳児の保育	麻生区保育総合支援担当者	宮下 瑞姫
68	1月14日(火)	—	オンライン（配信）	麻生区	川崎市保育所等職員研修	給食担当者研修 ～児童福祉施設における食事の提供ガイド～	女子栄養大学 石田裕美氏	沢田 聖子
69	1月17日(金)	14:00~16:45	麻生区役所	麻生区	麻生区保険業務担当者連絡会	避難訓練における救急法の事例について 園内でのアクションカードの使用について	麻生区保育総合支援担当者	山内 光子
70	1月20日(月)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 3回目	川崎市保育会 雨宮文明氏	堀越 久美子
71	1月20日(月)	13:30~17:00	神奈川工科大学厚木キャンパス	ポピンズ	神奈川県保育エキスパート研修	乳児保育(事前学習後の集合研修)	千葉大学 富田久枝氏	猪俣 直美
72	1月20日(月)	9:30~13:00	神奈川工科大学厚木キャンパス	ポピンズ	神奈川県保育エキスパート研修	乳児保育(事前学習後の集合研修)	千葉大学 富田久枝氏	山内 光子
73	1月22日(水)	14:00~17:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 4回目	川崎市健康安全研究所 岡部信彦氏	堀越 久美子
74	1月23日(木)	14:30~16:30	麻生区役所	麻生区	地域支援担当者連絡会	麻生区連携事業報告等	麻生区保育支援担当 和田氏	矢野 理恵
75	1月24日(金)	14:00~15:00	麻生区役所	麻生区	年長児担当者連絡会	年長交流の振り返り、年長児取組の意見交換	麻生区保育総合支援担当者	佐々木 美智子
76	1月24日(金)	15:15~17:00	麻生区役所	麻生区	麻生区幼保小連携事業 実務担当者連絡会	令和6年度事業報告 アプローチカリキュラムの取組について(麻生区内公立保育園)	麻生区保育総合支援担当者	佐々木 美智子

令和6年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
77	1月31日(金)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 5回目	SafeKids Japan 大野美喜子氏	堀越 久美子
78	2月18日(火)	13:00~17:00	ユニオンビル	ポピンズ	神奈川県保育エキスパート研修	食育・アレルギー(事前学習後の集合研修)		荒田 和江
79	2月19日(水)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 4回目	なかむらこどもクリニック 中村俊紀氏	松澤 奈緒子
80	2月25日(火)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育アレルギー対応 5回目	文教大学 渡邊美樹氏	松澤 奈緒子
81	3月8日(土)	14:30~15:30	オンライン（配信）	川崎市	川崎市給食施設講習会	日本人の食事摂取基準2025年版の改定ポイントと活用方法	女子栄養大学 栄養生理学研究室 上西一弘氏	猪俣 直美
82	3月12日(水)	14:30~15:30	オンライン（配信）	川崎市	川崎市給食施設講習会	日本人の食事摂取基準2025年版の改定ポイントと活用方法	女子栄養大学 栄養生理学研究室 上西一弘氏	沢田 聖子